



インターネットオークションのトラブル

【事例】インターネットオークションでコンサートのチケットを落札した。指定どおり出品者の口座に代金を振り込んだがチケットが届かず、出品者と連絡がつかなくなってしまった。対処法を教えてください。

<トラブルに遭わないためのポイント>

インターネットオークションは個人間売買が原則ですから、最終的には相手の信頼性の判断、相手との交渉は自分で行わなければなりません。この相談については、内容証明郵便の発送や少額訴訟制度の活用をお話しました。

また悪質な詐欺などの疑いがある場合は、警察に相談する必要があります。

インターネットオークション利用のポイント

- ①相手先の住所・固定電話などの連絡先も確認し、事前に連絡を取る。
- ②取引にエクスローサービス(第三者仲介サービス)などを利用する。
- ③オークションサイトの評価欄で、出品者の取引状況を確認する。
- ④取引状況や相手とのやりとりをプリントし、振り込みの控えなどは保存しておく。

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

みんなの 農業

～うしくスタイル～

牛久っ子に美味しい野菜を！

「子どもたちにこそ地元の安心な食材を食べてもらいたい！」その思いから、各校の栄養士と牛久市営青果市場の協力のもと、献立会議で「地産地消」を考えたメニューが決定します。小中学校合わせて約7,000食分の地場産農作物が市場の仲買人を通して給食へ。昨年度は合計54,636kgを子どもたちに食べてもらうことができました。

冬野菜を代表するハクサイを作っている坂巻薫さん(下根町)は、「資材が値上がりして大変だけど、安全にはこだわっている。給食用は特に、孫に食べさせる気持ちで作っているよ！」と言います。

また、ダイコンを作る宮澤武雄さん(女化町)も、「子どもたちに食べてもらうんだから、もちろん安全・安心が第一だよ！」と言葉に力がこもります。

季節や土地柄により野菜はすべてが牛久産というわけにはいきませんが、給食に出されるお米は100%牛久産のコシヒカリ。そして、乳製品を除くすべての食材を牛久産に限定した「牛久の日」給食の実施。献立を考える人、野菜を生産する人、調達し運搬する人、調理する人。たくさんの人たちが牛久っ子のために頑張っています。



冬野菜の代表「ハクサイ」も牛久産です

問い合わせ 市農業政策課 ☎873-2111内線1521～1522